

渡邊 正人

平政・公明党

カラス対策

【質】カラスによる被害を少なくするために、現在の年間捕獲予定数100羽の枠の拡大、餌となる生ごみの減量、市町村の行政区画を越えた広域的な連携などが考えられるが、より効果的な対策は。

【答】捕獲数の拡大に向けて関係機関と協議し、検討するほか、市民の皆様には、引き続き生ごみの減量と、ごみステーションの適切な管理について御協力をお願いしたい。広域的な解決に向けた取り組みについては、周辺市町及び県との連携は必要と考えており、被害対策について情報交換等を行いたい。

能代西高等学校閉校後の体育施設の活用

【質】耐震化された体育館が2棟と武道場、陸上競技場に野球場、テニスコートなど、能代西高等学校閉校後の体育施設を有効に活用して、総合的なスポーツ施設として検討すべき。

【答】能代西高等学校の敷地内に屋内外体育施設が集中していることや耐震改修が行われていること、市の中心部から比較的近いこと等から、公共施設等総合管理計画を踏まえた上で、体育施設としての活用について検討したい。

その他の質問事項

- 新年度当初予算編成と財政見通し
- デマンド型乗り合いタクシー
- 急傾斜地崩壊危険箇所現状と対策

佐藤 智一

希望

事業承継時の入札資格継続条件の緩和を

【質】後継者不足に伴う承継問題は、雇用環境の悪化や産業の消滅など幅広い悪影響が懸念される。現入札参加制度では事業承継時に資格が喪失されるなど課題が見られる。条件緩和の考えは。

【答】市の取り扱いには、入札制度における入札業者の履行の信頼性等を確保するため、当該業者の営業を実質的に引き継ぐ者の取り扱いを定めた秋田県の要綱等に準じている。条件の緩和は、秋田県や他市の状況も見ながら研究したい。

緊急時の給食対応

【質】南部共同調理場にて多数職員がインフルエンザに罹患し、給食に一部変更があった。市内3力所の調理場委託業者は同一業者であり緊急時には補充し合えたのでは。対応の妥当性と今後の改善を問う。

【答】日ごろから食材調達の都合等により予定のメニューを提供できない場合があり、その際にはメニュー変更等により対応している。今回もそれに準じた処置であったと認識している。今後の改善については、職員の健康管理の徹底に努めるとともに、緊急時に対応するためのシフト体制の改善等について委託業者と検討したい。

その他の質問事項

- 休日保育の拡充
- 旅費の規程は時代に即したもののか
- 中小企業承継における本市の見通し

菊地 時子

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

新入学用品費等の就学援助制度の拡充を

【質】現在の援助金は実際にかかる費用と大きく乖離している。国の2017年度予算案では要保護世帯の新入学用品費の補助単価を2倍に引き上げている。就学援助制度の拡充を。

【答】本市の就学援助制度の認定基準は、世帯所得が生活保護基準の1.2倍未満としている。新入学用品費の支給時期は、今年度から入学準備の実情に合わせて入学前の3月に支給することとしている。就学援助の支給項目は、29年度から校外活動費と生徒会費の2項目を追加し、9項目に拡充する予定である。

市政情報

【質】市民の便利帳である能代市暮らしのガイドブックは平成23年に発行されてから更新されていない。市のホームページでよしとせず、充実させた便利帳の作成と正確な情報を提供するために定期発行を。

【答】各種制度等の改正により記載内容が現状と合わない部分が多いことや、新庁舎での業務が始まり、9月には第一庁舎の改修も終了し、市役所全体の窓口や連絡先も決まることから、新たに発行したいと考えている。定期発行については、掲載内容の適切な更新時期や、広告掲載契約の期間等を考慮し、検討したい。

その他の質問事項

- 子供の医療費助成高校生まで拡充を
- 子供の貧困を見逃さない仕組みづくり